

じどうだより5月号

高砂市立図書館 検索

直接アクセスするなら

← ホームページ

フェイスブック →

高砂市立図書館 電話 (079) 432-1355
<http://takasago-lib.jp/>

～5月児童特集～

「国際アンデルセン賞」

「国際アンデルセン賞」は児童文学のノーベル賞といわれる国際的な賞です。今年2018年国際アンデルセン賞作家賞を角野栄子さんが受賞されました。日本人の作家賞受賞は1994年のまど・みちおさん、2014年の上橋菜穂子さんに続き3人目です。

5月12日(土)まで「こどもの読書週間」期間です。ぜひこの機会に作家賞受賞3人の作品を手にとって読書を楽しみましょう。

？国際アンデルセン賞作家賞とは？

国際アンデルセン賞は、1953年、国際児童図書評議会により創設された子どもの本の国際的な賞です。長い間、子どもの本に貢献してきたと認められる、現存する作家の全業績に対し、IBBY 各国支部より推薦された候補者の中から、国際選考委員会によって受賞者が選ばれます。有名なデンマークの童話作家の名を冠したこの賞は、子どもの本の分野における最高の国際的な賞で、2年に一度、賞状とアンデルセンのプロフィールが刻まれたメダルが授与されます。

まど・みちおさんの作品

『あんぱんのしょうめい』
小峰書店(えほん アソ)

『いっぱい やさいさん』
至光社(えほん イツ)

『カステラへらずぐち』
小峰書店(えほん カス)

『こんなに たしかに』
理論社(詩集 911 マ)

『てんぷら ぴりぴり』
大日本図書(詩集 911 マ)

『くまさん』
童話屋(詩集 911 マ)

角野栄子さんの作品

『魔女の宅急便』
福音館書店(よみもの Fカド)

『ちびねこちょび』
あかね書房(よみもの Fカド)

アイウエ動物園シリーズ
『モコモコちゃん家出する』
クレヨンハウス(よみもの Fカド)

小さなおぼけシリーズ
*『おぼけのアッチとくものパンやさん』
ポプラ社(よみもの Fカド)

シップ船長のおはなしシリーズ
『シップ船長といるかんのイットちゃん』
偕成社(よみもの Fカド)

上橋菜穂子さんの作品

『精霊の守り人』
偕成社(よみもの Fウエ)

『鹿の王』
KADOKAWA(よみもの Fウエ)

『狐笛のかなた』
理論社(よみもの Fウエ)

『命の意味 命のしるし』
講談社(910 ウ)

『月の森に、カミよ眠れ』
偕成社(文庫 Fウエ)

『獣の奏者』
講談社(YA Fウエ)

5月

日	月	火	水	木	金	土
29 昭和の日	30 振替休日	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日
こどもの読書週間 4/23(月)～5/12(土) ・中学生がおすすめする本のまくら ジュニア版 ・日本と世界のむかしばなし展		〈えほんのもり〉				〈えほんのじかん〉
6	7 休館日	8	9	10	11	12
〈ことねさんのうたがたり〉		〈えほんのもり〉				〈おはなし会〉
13	14	15	16	17	18	19
		〈えほんのもり〉	〈えほんとおはなしの会〉			〈おはなし会〉
20	21	22	23	24	25	26
		〈えほんのもり〉		〈親と子で楽しむわらべ唄〉		
27	28	29	30	31	1	2
		〈えほんのもり〉				

ていれいぎょうじ おはなしのへや定例行事

「えほんのじかん」

第1土曜日 14時～

[対象：3・4才～]

(大人の方は入場できません)

「おはなし会」

第2土曜日 14時～

第3土曜日 14時～

[対象：5・6才～]

(大人の方は入場できません)

「えほんとおはなしの会」

～親子で楽しむわらべ歌と絵本の世界～

第3水曜日 10時～

[対象：どなたでも]

「親と子で楽しむわらべ唄」

第4木曜日 10時30分～

[対象：どなたでも]

「えほんのもり」

毎週 火曜日 10時00分～

(2回開催) 10時30分～

※ 各回とも同じ内容です(約20分)

[対象：どなたでも]



ことね

語り・うた・ハープによる
読み聞かせアンサンブル

5月6日(日) 午後2時～
図書館2階 屋上テラス
(雨天の場合、図書館2階 多目的スペース)
「ぴよんぴよんぱんのかばんです」

ほか

★図書館休館のお知らせ★

高砂市立図書館は、

6月4日(月)～6月13日(水)まで、
図書特別整理のため、休館します。

本の返却は、図書館入口横に設置してある返却
ポストをご利用ください。

長い休館となり、利用者の方にはご不便をおか
けしますがご協力お願いいたします。